

# 網張ビジターセンター ニュースレター



Vol.97  
2021.7



amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori \* 網張の森の生き物たち \* amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori

## 四つの瞳を持つ“クジャクチョウ”

一日のうちでも、雨が降ったり晴れたりと目まぐるしく変わる天候が続いたある日、スキーグレンデでひと際目を惹くクジャクチョウに出会いました。グレンデはヒョウモンチョウやセセリチョウの仲間がノアザミなどの蜜を求めて飛び回り、一気に数を増したアキアカネも飛び交うなど“昆虫の楽園”のようでした。その光景を十分に堪能して帰ろうとした時、クジャクチョウがヒラヒラと目の前に登場。砂利道脇の石に止まるとその一帯が一瞬で華やぎました。見逃さないよう一歩ずつ近づくと、名前の由来でもあるクジャクの飾り羽の模様から、じっと見つめられているような奇妙な気持ちになりました。まるで意思を持った大きな瞳で射すくめられると、近づきがたくなるほどです。実際の複眼は頭部にありますが、自分の翅の模様は見られない本人に「こんなに魅力的な翅だよ」と伝えたくになりました。閉じた翅の裏側はちりめん状の黒褐色で、パッと翅を広げた時の驚きは天敵にとって効果的なのでしょう。いつ頃この模様になって、更に時が経つと異なる模様に変化することも？チョウに生まれ変わったら知ることができるのでしょうか…。

What is “Kujakuchou”?

「クジャクの羽に似たチョウ」

タテハチョウ科

開帳：約 50～55mm

分布：北海道・本州（滋賀県以北）

幼虫の食草はクワ科のカラハナソウやホップ、イラクサ科のホソバイラクサなど。成虫は日中にヨツバヒヨドリやアザミ類などの花を訪れるほか、腐果や汗に集まるなど吸水を行う。オスは路上や葉上で占有行動をとる。

(参考図書：「日本のチョウ」他)

amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomori



# 倒木を読む

## 第8話

### 落枝で作る、クラフト道具



手はただ動くのではなく、いつも奥に心が控えていて、これがものを創らせてたり、動きに悦びを与えたり、また道徳を守らせたりするのであります。そうしてこれこそは品物に美しい性質を与える原因であると思われれます。それ故手仕事は一面に心の仕事だと申してもよいでありましょう。

柳宗悦  
『民藝四十年』より



「葉っぱのたたき染め」体験で使用する木製ハンマーを自作する事にした。この先、雨天時の代替プログラムでまとまった数を使う可能性があり、すでに保有している100円均一のハンマーを補充する必要があった。新たに入手しようとくだんの店を数件訪れたが、ニーズが少ないせいかどこにも在庫がない。「いっそ、作ってしまえ！」と思い立ち、適した素材を拾いに森へ出かけた。

材料探しは、この連載で取り上げた項目の振り返りでもあった。用途はハンマーなので固い材がよい。落ちて時間が経過した枝は菌類が入り込み分解が進みもろい。一見、外側はきれいでも昆虫の脱出孔が点々と連なり、「すでに入居済みだよ。」と断られたりもする。だいぶ探した後、立ち木に寄り掛かる理想的なブナの枝を見つける事ができた。ちょうどよい乾燥状態で、菌類は浅い樹皮付近に留まり固さも申し分ない。加工についての詳細は省くが、あるベテランひこのが一肌脱いでくれてベースのほとんどを作ってくれた。小刀で仕上げをしながら、鉛筆を肥後守かみ（折りたたみナイフ）で上手く削ろうと苦心した子どもの顔をふと思い出した。



うまくいくな...

ドンドン...

大成功!



Q.ブナは漢字だと「櫨」という表記で、役に立たないと聞いた事があるけど本当ですか？

A.「櫨」という字は比較的新しい和製漢字で、林業が盛んに行われていた高度成長期に、ミズナラやハリギリ等高く売れる木と比べブナは見劣りするために名付けられたようです。曲げやすいという性質上足つきの家具に好んで使われる他、合板・パルプ・木製玩具・日用品等に利用されています。ブナは日本の森林を語る上でも欠かすことができない代表的な樹木の一つで、多様な生態系を育て豊かな水の循環を生む等、その存在はお金では計る事ができない素晴らしさがあると思います。



ナイフの柄にも使われている



## アミハリ・バーズ Vol. 40



K. Hirano '21

### カッコウ

科名：カッコウ科  
全長：約35cm  
生態：夏鳥  
分布：九州以北

#### 鳴き声

カッコウ、カカカッコウ、  
ゴアゴアッ、  
ピピピピッ… (雌)

英語はCuckoo、独語はKuckuck と世界的に鳴き声にちなんだ呼ばれ方をされているようです。カッコウといえは托卵ですが、自分を育ててくれた仮親と同種の鳥を選んで卵を産みにいくという律儀？な側面があります。しかも仮親の卵に外見を似せた卵を残すという用意周到ぶり。托卵先に選ばれるホオジロやモズ、オオヨシキリ達も黙ってばかりではありません。時にカッコウに産み落とされた卵を見抜き、巢の外に放り棄ててしまう事もあるようです。カッコウは夜に体温が下がるので、自ら抱卵してヒナをかえす事ができないという説もあり、「子育てしたくても…できないのよ」と開き直っているのかもしれない。





4年前、初めて一眼レフカメラを購入し、星空そしてタイムラプスを使って何かを撮影したいと思い立ち、写した岩手山です。

私は岩手の人間ではありません。約8年前に脱サラをして東京からやって来ました。たまたまネットで見つけた雫石は岩手高原の中古のペンションを購入。妻は奥州市出身ですが、雫石には縁もゆかりもありませんでした。

ペンションを始めたおりに、近所で見つけた施設がこの網張ビジターセンターでした。自然は好きだったものの、特に登山やアウトドアの経験ありませんでしたが、何かに魅かれて、ビジターセンターの行事にちょくちょくお邪魔するようになりました。そして初めての岩手山登山は2014年の山開き、御神坂ピストン。登山の経験もほとんどなかったので、本当に疲れた思い出があります。

2017年からは岩手山地区パークボランティアにも参加し、より自然の中で過ごすことが多くなったのですが、この度、この4月より岩手県自然公園保護管理員の任務も仰せつかり、岩手山の網張～鬼ヶ城（～大松倉山・犬倉山・黒倉山なども）コースの登山道の管理を行うこととなりました。

この写真を撮影した4年前は、写真に写った鬼ヶ城でそのようなことをやるとは夢にも思っていませんでした。人生、何がどうなっていくのかわかりませんね。これも何かの縁だと感じますが、こちらへ越えてきて大好きになった岩手山がまだまだ知識や経験も少ない私を受け入れてくれるかこれからも模索していきます。登山道で見かけたら、気軽に声をかけてください。登山をされる皆さんの温かい言葉はいつでも受け入れますので！

岩手県自然公園保護管理員 上村 聡 氏

### ◆◆◆ 網張ビジターセンターリニューアルのお知らせ vol. 3 ◆◆◆

盛岡管理官事務所の工藤です。夏本番ですね。今年の夏は、冷麺・素麺・担々麺で乗り越えようと思います！今回のリニューアルのお知らせでは「ナレッジワゴン」と呼ばれるテーブルのような展示物をご紹介します。この展示では「火山としての岩手山」が私たちに何をもたらしたのかを『畏怖から生まれたもの』、『恵みを使う』、『大地の利用』の3つの視点から学ぶことができます。

人間が火山である岩手山の麓でどのような暮らしをしてきたのか、古い資料や現在の産業から読み解くことができる展示です（※ナレッジとは英語で「知識」という意味だそうです）。

近年学校教育の中で、自分たちの住んでいる地域のことを調べたり、地域の方々にお話を聞いたりする授業が以前にも増して盛んだと聞いています。地元の子供達にも是非見てもらいたい展示の一つです。国立公園でお会いしましょう。



(3つ並ぶナレッジワゴン)



写真提供：岩手山地区パークボランティア

実施いたしました行事は、新型コロナウイルス感染症対策に重点をおきながら開催いたしました。今後開催予定の行事につきましても、引き続き対策を講じながら行ってまいります。

- 国立公園で楽しむ親子の自然体験 -

## 6/5 「登山ガイドと うさぎ平をめざそう」



「去年参加した時は『待ってー!』という感じだったけど筋肉が付いたみたいで今回はちゃんと登れて良かった」参加者感想より。小学生4名を含む総勢15名参加

## 6/19 雫石町転入者応援 Cafe ツアー



網張の森で五感を使って散策。「かかえられないほどの大きな木」を見つけました。1歳児2名を含む総勢14名参加

## 6/23 滝沢市立柳沢小学校 校外学習「岩手山について」



オオバクロモジの小枝はどんな香り？森で新しい発見がありました。岩手山の成り立ちや恵みも勉強しました。

## 今年は12匹 卒業しました!

ミニ企画「カエルの赤ちゃんを森へ帰そう」での様子。3/26 卵塊採取、7/14 最後の1匹卒業。



## 6/27 市民火山教室 「葛根田川沿いの地形散歩」



葛根田の大岩屋と玄武温泉溶岩の柱状節理がどのようにしてできたのか、また玄武洞の崩落の要因などを岩手大学の土井先生より分かりやすく教えていただきました。「ダイナミックな大地の変動を感じることができた」参加者感想より。総勢20名参加

## 7/11~7/15 夏の網張の森ヒメボタル観察会



館内でヒメボタルについてお話をしてから森へ。暗闇に目が慣れてヒメボタルの光の舞が見られると歓声が上がりました。「一度見たら忘れられない光だ」参加者感想より

## - 国立公園で楽しむ親子の自然体験 - 7/17 「ナイトハイクと 星空観察★」



天体望遠鏡を覗いて月や星の観察をした後、真っ暗な森を歩いてグレンデに行きました。講師の解説を聞きながら草地に寝転んで満天の星空を堪能しました。総勢27名参加

## インフォメーション



国立公園で楽しむ  
親子の自然体験



## 7/31 『よるの森をのぞいてみよう! コウモリ調査体験と昆虫ライトトラップ』

18:50~20:50 網張ビジターセンター集合  
定員:親子7組15名 ※定員に達したため募集締切  
講師:コウモリの保護を考える会  
三井 秀男 氏(岩手虫の会)  
参加料:大人500円 中学生以下300円

## 8/8 『夏休み!親子で楽しむ だて先生の昆虫観察&クラフト体験』

9:30~14:30 網張ビジターセンター集合  
定員:親子5組10名 ※定員に達したため募集締切  
講師:伊達 功 氏(岩手虫の会)  
参加料:大人500円 中学生以下300円

## 8/29 『おかわりしたくなる!炭火炊飯体験』

10:00~14:00 網張ビジターセンター集合  
定員:親子5組10名 ※要事前予約  
講師:坂内 信彦 氏(炭焼き人)  
参加料:大人500円 中学生以下300円

## 9/25 『森で楽しむお花あそび・草あそび』

10:00~14:00 網張ビジターセンター集合  
定員:親子5組10名 ※要事前予約  
講師:松木 佐和子 氏(岩手大学講師)  
参加料:大人500円 中学生以下300円

## 9/18 『網張の森でキノコと親しくなろう!』

10:00~12:00 網張ビジターセンター集合  
定員:10名 ※定員に達したため募集締切  
講師:原 勝雄 氏(岩手菌類研究同好会)  
参加料:大人500円 小学生以下300円

## ◆現在開催中のビジターセンター企画展◆

## 工藤 義之 水彩画展「登山道」

期間：7月1日～8月31日

## 工藤義之氏プロフィール

1945年生まれ  
盛岡市在住

「今回で8回目の展示です。山の自然の素晴らしさを描いてきたつもりですが、その目指しているものを感じていただければ幸いです」  
～出展者のことばより～



## モモンガのつばやき

夏は耳からやって来る…。軽やかなエソハルゼミの音が遠のき、続いてコエソゼミの単調ながらも低く力強い音が聞かれ始めました。芽吹きの際は目からの情報が圧倒的でしたが、夏はどうやら耳からのような…。エソハルゼミの抜け殻がくっついていた木では、コエソゼミが少しずつ殻から薄黄色の体を出そうと奮闘中。胸がいっぱいになりました。(佳)



## 十和田八幡平国立公園 網張ビジターセンター

来館者数 ◆ 5月 1,855人 ◆ 6月 1,431人  
朝9時のビジターセンター平均気温 ◆ 5月 7.2℃ ◆ 6月 13.1℃

## 発行 網張ビジターセンター運営協議会

〒020-0585 岩手県岩手郡雫石町長山小松倉 1-2 (網張温泉)  
TEL 019-693-3777 FAX 019-693-3778  
URL <http://amihari17.ec-net.jp>

E-mail [amihari@vanilla.ocn.ne.jp](mailto:amihari@vanilla.ocn.ne.jp)

開館 夏期 (4月から10月末まで) 休館なし 9時~17時